

5. 第2期行動計画での再生目標

1) 健全化計画における5つの目標

恵み豊かな印旛沼・流域を再生するために、健全化計画では、次の5つの目標が設定されています。

5つの目標

目標1
良質な飲み水の源
印旛沼・流域

印旛沼は、多くの千葉県民の水道水源です。命の源である水源が良好に保たれる印旛沼・流域を目指します。

目標2
遊び、泳げる
印旛沼・流域

かつて、印旛沼や河川は、子どもたちの遊び場でした。人々が水にふれあい、遊ぶことのできる、水が清らかな印旛沼・流域を目指します。

目標3
ふるさとの生き物はぐくむ
印旛沼・流域

かつて、印旛沼や流域では、多様な生き物がはぐくまれていました。印旛沼の水質悪化や流域の都市化、外来種の侵入等により、沼本来の生き物が減少しています。多様な生き物を呼び戻し、ふるさとの生き物が生息・生育できるような印旛沼・流域を目指します。

目標4
水害に強い
印旛沼・流域

かつて、印旛沼・流域は、洪水による大きな被害を受けてきました。今でも大雨の時には、浸水被害等が生じています。

大雨でも大きな被害を出さない、水害に強い印旛沼・流域を目指します。

目標5
人が集い、人と共生する
印旛沼・流域

印旛沼・流域は、私たちに様々な恵みを与えてくれます。それを再認識し、地域の宝としてはぐくんでいきます。

人々が集まり、人々とともに生きていく、活力と誇りにあふれる印旛沼・流域を目指します。

2) 9つの目標評価指標と目標

健全化計画における5つの目標について、それぞれに関連する9つの目標評価指標と目標を設定し、これらの目標を指標として目標達成状況を評価していきます。第2期行動計画の目標は、以下に示すとおりです。

評価指標	現状 2014(平成 26)年度	2020(平成 32)年度 における目標	2030(平成 42)年度 における目標
①水質	★クロロフィル a ^{※1} : 年平均 150μg/L ★COD ^{※1} : 年平均 11mg/L	★クロロフィル a : 年平均 110μg/L 以下 ^{※5} ★COD : 年平均 10mg/L 以下 ^{※4}	★クロロフィル a : 年平均 40μg/L 以下 ★COD : 年平均 5mg/L 以下
②アオコ	★アオコは少ない	★アオコの発生が目立たなくなる	★アオコが発生しない
③清澄性	★透明度 ^{※1} : 0.5m 程度	★透明度が改善する (透明度 0.4m 程度 ^{※5})	★岸辺に立って沼底が見える (透明度 1.0m程度)
④におい	★取水場で臭気の発生がある	★臭気が少なくなる	★臭気がしない
⑤水道に適した水質	★2-MIB ^{※2} : 0.001~0.53μg/L ★トリハロメタン生成能 ^{※2} : 0.047~0.222mg/L	★2-MIB、トリハロメタン生成能が改善する	★2-MIB : 年最大 0.1μg/L 以下 ★トリハロメタン生成能 : 年最大 0.1mg/L 以下
⑥利用者数	★増加する	★印旛沼・流域に訪れる人が増加する	★増加する
⑦湧水	★流域の湧水で枯渇する所がある	★注目地点での湧水が枯渇しない ★低水流量が増加する ^{※6}	★印旛沼底や水源の谷津で豊かな清水が湧く ★湧水水質 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素: 10mg/L 以下
⑧生き物	★外来生物による被害が発生している ★在来生物が減少している	★特定外来生物の被害を軽減する ★水生植物群落を保全・再生する	★在来生物種が保全される ★かつて生息・生育していた生物種が(特に沈水植物)が復活する ★外来種(特に特定外来生物)が駆除される
⑨水害	★鹿島川や高崎川の下流部などで浸水被害が発生している	★治水安全度が向上する	★概ね 30 年に一度の大雨でも大きな被害を出さない ^{※3}

※1: 西印旛沼「上水道取水口下」地点の値を記載しています。

※2: 2-MIB、トリハロメタン生成能は、「柏井浄水場原水」の値を記載しています。

※3: 印旛沼における目標で、「手賀沼・印旛沼・根本名川圏域 河川整備計画」(2007 年 7 月策定)の目標年次は 2037 年です。

※4: COD の目標値は、印旛沼に係る湖沼水質保全計画(第 7 期)の値を設定しています。

※5: クロロフィル a と透明度の目標値は、COD との相関関係より設定しています。

※6: 注目地点だけでは、流域全体の湧水を評価できません。湧水の流れ集まる河川の低水流量の観測を行い、湧水の状況を把握します。

3) モニタリング

目標の達成状況を把握するため、各評価指標について、各実施主体が役割を分担しながら、モニタリングを実施します。

9つの目標評価指標等のモニタリング

評価指標	調査項目	調査地点	調査頻度	調査主体	出典
①水質	水質(クロロフィル a、COD、窒素、りん等)	上水道取水口下等沼内 4 地点、流入河川 9 地点	月 2 回	千葉県	公共用水域水質調査
		舟戸大橋等 3 地点	月 1 回	水資源機構	水質調査
②アオコ	見た目アオコ指標レベル	15 地点	週 1 回(夏期)	水資源機構	水資源機構
③清澄性	透明度	上水道取水口下等沼内 4 地点	月 2 回	千葉県	公共用水域水質調査
④におい	臭気	印旛取水場	月 1 回	千葉県	柏井浄水場(原水)の定期水質調査
⑤ 水道に適した水質	2-MIB	印旛取水場	月 1 回	千葉県	
	トリハロメタン生成能				
⑥ 利用者数	利用者数	佐倉ふるさと広場	随時	佐倉観光協会	佐倉観光協会による調査
	イベント参加者数	かわまちづくり計画登録(平成 27 年度)以降に新規に実施されたイベント	開催時	千葉県	イベント主催者による調査
⑦湧水	湧水量	加賀清水	連続	千葉県	※1
	湧水状況	佐倉市内(公共用地)	年 6 回程度	佐倉市	各実施主体の調査等
		根古谷の湧水	連続	八街市・市民	
	地下水位	吉高観測井の地下水位	連続	千葉県	※1
河川流量	主要流入河川の流量(7 地点※3)	連続	千葉県	※1	
⑧生き物	植生図作成	印旛沼全域	5 年に 1 回	千葉県	※2
	生物調査	植生帯整備地区	5 年に 1 回	千葉県	※2
	被害状況				
⑨水害	水害区域面積	流域市町	毎年	千葉県	水害統計

※ 1 : 第 1 期から継続実施している健全化会議による観測

※ 2 : 2019(平成 31)年度実施を予定(計画最終年に評価するためにその 1 年前に実施)

※ 3 : 鹿島川(鹿島橋)、高崎川(竜灯橋)、手繰川(無名橋)、師戸川(師戸橋)、神崎川(神崎橋)、桑納川(桑納橋)、印旛沼放水路(八千代橋)